

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和02年07月27日

計画の名称	湊地区 安全・快適で安心して暮らせるまちづくり												
計画の期間	平成28年度 ~ 平成30年度 (3年間)								重点配分対象の該当				
交付対象	指宿市												
計画の目標	湊地区はDID区域内の中心市街地に位置しており、地区内には病院、保育園や幼稚園などの生活基盤施設が集中している。 しかし、道路が狭く不便であり危険であることから、土地区画整理事業の手法により、安全・快適な歩行空間を確保するなど既成市街地の再整備を行い、安心して暮らせる利便性の高い都市を目指す。												
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	212	A	212	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		H27当初	H28末	H31末
1	施行区域における安全で豊かな生活を実現する成果目標として、緊急車両がアクセス可能な宅地の割合を95%(H28)から100%(H30)へ拡大。 施行区域内における緊急車両がアクセス可能な宅地の割合を算出する。 (安全で豊かな生活が可能な宅地面積の割合) = 緊急車両がアクセス可能な宅地面積(評価時) / 宅地面積(施行後)(%)	95%	%	100%
2	施行区域における快適で利便性の高い生活を実現する成果目標として、公園を利用しやすい宅地の割合を95%(H28)から100%(H30)へ拡大。 施行区域内における子供連れのお母さんが徒歩10分で公園を利用できる宅地の割合を算出する。 (快適で利便性の高い生活が可能な宅地面積の割合) = 徒歩10分で公園を利用できる宅地面積(評価時) / 宅地面積(施行後)(%)	95%	%	100%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H28	H29	H30	H31	R02			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
道路事業	A01-001	街路	一般	指宿市	直接	指宿市	区画	改築	湊地区((都)湊中通線 外)	区画整理 A=7.4ha	指宿市						212	1.11	-
											小計						212		
											合計						212		

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制 指宿市都市・海岸整備課	事後評価の実施時期 事業終了後
	公表の方法 指宿市ホームページに掲載
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	幅員が狭く見通しの悪い道路を整備することにより、緊急車両のアクセスが可能となった。 都市基盤施設（公園等）整備と併せて宅地からの道路整備を行うことにより、生活関連の利便性が向上した。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	道路整備・都市基盤施設整備により安全性・快適性が向上したことから、宅地の利用増進が見込まれる。
特記事項（今後の方針等）	

目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	安全で豊かな生活が可能な宅地面積の割合	
	最終目標値	100%
2	快適で利便性の高い生活が可能な宅地面積の割合	
	最終目標値	100%